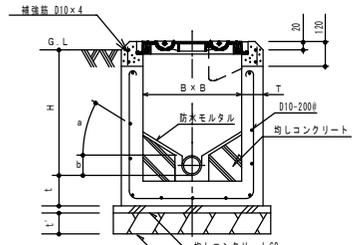


各樹類仕様書

インパート樹 (角型) (SC-1k, 2k, 3k) NO SCALE

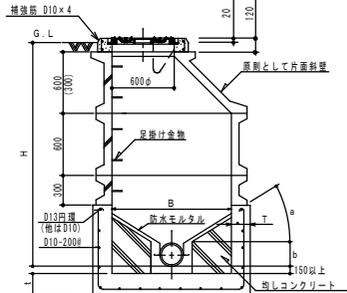


a: 角度をきつく付ける
b: 径 (外径) 寸法より深く施工する。

(単位mm)

記号	B	H	T	t	t'	防臭蓋 (参考)
SC-1k	350	450以下	100	100	100	350φ
SC-2k	450	460~600	100	120	100	450φ
SC-3k	600	610~1200	120	120	100	600φ

インパート樹 (人孔・丸型) (SC-4k, 5k) NO SCALE

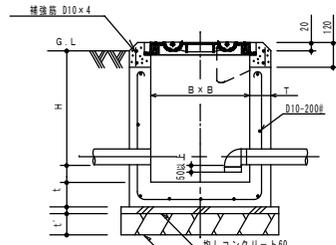


a: 角度をきつく付ける
b: 径 (外径) 寸法より深く施工する。

(単位mm)

記号	B	H	T	t	t'	防臭蓋 (参考)
SC-4k	900φ	1,210~2,500	150	150	150	600φ
SC-5k	1200φ	2,510~3,500	180	200	200	600φ

ため樹 (角型) (RC-1k, 2k, 3k) NO SCALE



(単位mm)

記号	B	H	T	t	t'	防臭蓋 (参考)
RC-1k	350	450以下	100	100	100	350φ
RC-2k	450	460~600	100	120	100	450φ
RC-3k	600	610~1200	120	120	100	600φ

マンホールふた

(a) マンホールふた

名称	記号	安全荷重	破壊荷重
水封形	MHD	50kN (5,103 kgf)	200kN (20,409 kgf)
	MHA	15kN (1,531 kgf)	60kN (6,123 kgf)
	MHB	5kN (511 kgf)	20kN (2,041 kgf)
籠形密閉形 (パッキン式)	MHD-P	50kN (5,103 kgf)	200kN (20,409 kgf)
	MHA-P	15kN (1,531 kgf)	60kN (6,123 kgf)
密閉形 (7本・9本・11本)	WPM-D	50kN (5,103 kgf)	200kN (20,409 kgf)
	WPM-A	15kN (1,531 kgf)	60kN (6,123 kgf)
中ふた付密閉形 (7本・9本・11本)	WPM-DW	50kN (5,103 kgf)	200kN (20,409 kgf)
	WPM-AW	15kN (1,531 kgf)	60kN (6,123 kgf)
弁機用	B-1		

(b) 強化型マンホールふた

名称	記号	安全荷重	破壊荷重
籠形密閉形 (パッキン式)	MJT-PA	15kN (1,531 kgf)	60kN (6,123 kgf)
密閉形 (7本・9本・11本)	MJT-HA	15kN (1,531 kgf)	60kN (6,123 kgf)

(c) インターlockingブロック用強化型マンホールふた

名称	記号	安全荷重	破壊荷重
籠形密閉形 (パッキン式)	MJI-PD	50kN (5,103 kgf)	200kN (20,409 kgf)

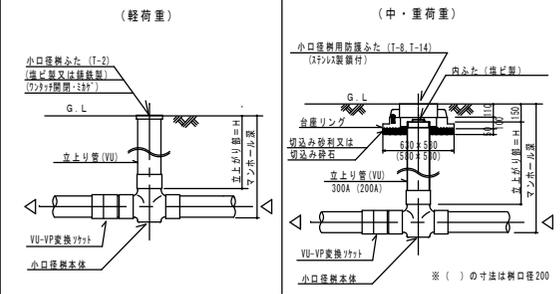
- 現場打ちコンクリート部分にはD10mm鉄筋を200mm間隔に配筋する。
- コンクリート部は、工場製品でもよい。但し配管取出用側面はコンクリートを充填する。
- 側面の接続部は、防水モルタル埋合とする。

- 現場打ちコンクリート部分にはD10mm鉄筋を200mm間隔に配筋する。
- 深さ1200以上の樹には、防臭処理を行った径2mmの鋼製又は径19mmの合成樹脂製防臭加工を行った足掛け金物を取付ける。ただし既製の側面の足掛け金物は、製造者の標準とする。
- コンクリート部は、工場製品でもよい。但し配管取出用側面はコンクリートを充填する。
- 側面は、JIS A 5317 (下水道用マンホール側面) とする。
- 側面の接続部は、防水モルタル埋合とする。
- 側面は、片面斜製でもよい。この場合は製造者の標準とするが、材料・品質・試験は、JISに準じたものとする。

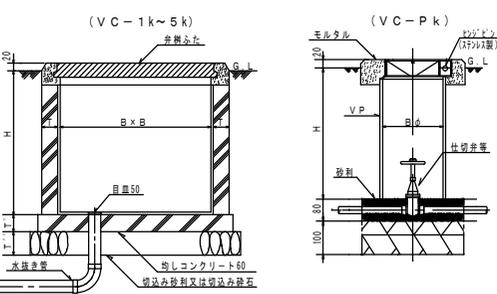
- 現場打ちコンクリート部分にはD10mm鉄筋を200mm間隔に配筋する。
- コンクリート部は、工場製品でもよい。但し配管取出用側面はコンクリートを充填する。
- 側面の接続部は、防水モルタル埋合とする。

- マンホールふた、強化型マンホールふた及びインターlockingブロック用強化型マンホールふたは、
安永鋼材・管工学会規格 SHASE-S 209 (マンホール及び格子ふた) による。
ただし、B-1は日本規格ふた・排水器具工業会規格 JOW 103 (弁機ふた) による。
- マンホールは用途を示す文字入りとする。
- 弁機ふた (B-1) のドンは、ステンレス製とする。
- マンホール用の鋼は鋼定ピンを含めステンレス製とする。

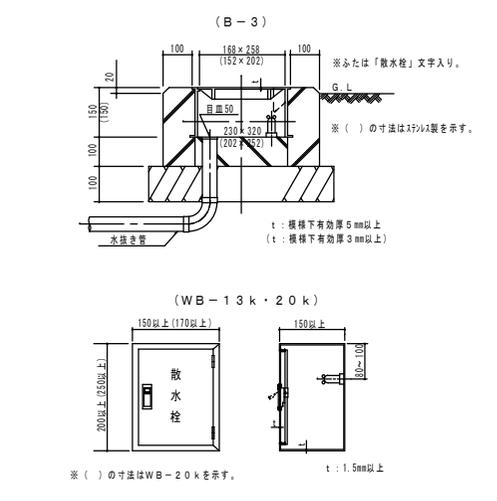
小口径樹 (軽荷重) NO SCALE



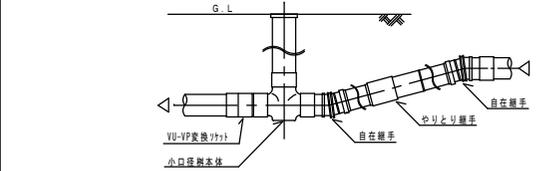
弁樹 (VC-Pk, 1k~5k) NO SCALE



散水樹 (B-3)・壁埋込形散水栓ボックス (WB-13k・20k) NO SCALE



(建物導入部 変位吸収配管例)



記号	弁の呼び径 (参考)	B	H	T	t	t'	ふた
VC-Pk	50以下	200φ	550 800	—	—	—	B-1
VC-1k	50以下	180	550	75	75	75	B-1
VC-2k			850	100	100	100	
VC-3k	100以下	300	700	100	100	100	MHA-P300
VC-4k			900	—	—	—	—
VC-5k			200以下	450	1200	120	120

- 小口径樹本体は標準仕様による。
- 小口径樹立上り管の口径は原則150A以上、3分3深は1,200以下とする。
- 小口径樹用防凍ふたは、日本下水道協会規格 JSMAS G-3 (下水道用鋼製防凍ふた) によるが、下閉性能を基本とする。
T-14 : 安全荷重 34,323kN (3,500kgf) [耐荷重 137,293kN (14,000kgf)の1/4とする]
T-8 : 安全荷重 19,613kN (2,000kgf) [耐荷重 78,453kN (8,000kgf)の1/4とする]
- 小口径樹用ふたは、日本下水道協会規格 JSMAS K-7 (下水道用鋼製強化ビニル製ふた) によるが、下閉性能を基本とする。
T-2 : 安全荷重 4,903kN (500kgf) [耐荷重 19,613kN (2,000kgf)の1/4とする]

- コンクリート部には必要に応じて鉄筋を入れる。なおコンクリート部は工場製品でもよい。
- VC-1k~5kには樹底部に水抜き管を取付ける。
- 弁樹のふた裏に、白シテ系統口径を記入し、弁等に表示銘をつけること。

- B-3ボックスふた用の鋼は鋼定ピンを含めステンレス製とする。
- ステンレス製のB-3ボックスふた表面はヘアライン仕上げとする。
- WB-13k・20kは参考図とする。扉を壁付とする場合は、特記による。
- WB-13k・20kはステンレス製とする。なお、ふた表面はヘアライン仕上げとする。
- 壁埋込形散水栓ボックスについても水抜き管をとること。

- 各型共通事項
- スラブ突端は平滑に仕上げ端部は面取りのこと。
 - 異常外壁等に埋込表示欄を取り付ける場合、埋込表示欄の仕様は下記を参考とする。
材質: アクリル板 寸法: 90×140mm
記入内容: ○O埋設標 前方Δm 深さ□m 流れ方向を矢印等で表示

令和 年度	図面番号
図面リスト	縮尺
各樹類仕様書	施設番号